

2022年4月17日(日)

主催：(一般社団法人)障がい児成長支援協会

共催：オネストリー株式会社

山内先生のオンライン特別支援講演会 《第2部》

# 学習のつまずきをどう把握し、 支援するとよいか？

- 知能検査の種類と有効性
- 知能検査（WISCIV）の有効性と分析の仕方
- 検査結果を学校と園と連携してどのように活かすのか

(一般社団法人)障がい児成長支援協会 協会長

中部学院大学非常勤講師 山内康彦(学校心理士・ガイダンスカウンセラー)

そもそもなぜ発達検査(知能検査)を行うのか？

医療の場合もまずは、「尿検査」と「血液検査」

※発達検査は診断名をつけるものではなくタイプを知る

発達障害は“障害”ではなく“タイプ”？

自閉症スペクトラム障害 → 自閉スペクトラム症

注意欠陥多動性障害 → 注意欠如多動症

学習障害 → 限局性学習症

※通常級に6.5%・・・眼鏡の子の2倍！？

人に迷惑をかけるくらいひどい→“障害” 迷惑かけない→“タイプ”

講演会の前に

子どもたちに必要な力は、

「知的能力（学力）」と

「適応能力（社会性）」

保護者の皆さんは「知的能力（学力）」を重視される方が多いですが、実は、「適応能力（社会性）」の方が重要なのです。

まずは、しっかりと「適応能力（社会性）」を身につけることを療育の中心に置いてください。

講演会の前に

# 学校との連携がもっとも重要！

様々な誤解を解決する・・・

- 支援学級から高校に進学することは可能です。
- 無理に通常級に戻すことはかえってお子さんのためになりません。
- 学校の先生は様々な経験と資料をもっています。お子さんの学力や社会性に合った進路をしっかりと話し合って決めていくことが重要です。

まずは、やっていますか？

やってみてわかることがある！

「WISC (WAIS)」

- ・ 言語理解
- ・ 知覚推理 → やってみましょう
- ・ ワーキングメモリー
- ・ 処理速度



# つまり「間違い探し！」 普段の活動で訓練できる

○ウォーリィーを探せ（本）

○とこちゃんはどこ（本）

○みっけ（本）

※100円ショップにもたくさん  
あります。

# 今日のお話の内容

(子どもたちのためになるお土産を少しでも多くご紹介したい。)

- 1 はじめに (知能検査とは何か)
- 2 今は、IQだけで療育手帳の発行をしない
- 3 知能検査の読み取り方 (WISC)
- 4 特性を活かした学習方法や進路、就労



「あの人は知的だ」という時の

「知的」は、一般に「頭がよい」として受け取る人が多く、知識が豊富である。テスト等で高得点をとるといったことが連想されやすいが、**心理学**の中では人間の活動全般にかかわるほどのひろがりをもっている。

(例) 料理をつくることから考えると

○料理に必要な材料は何かと言った**知識**

○買い物をするときの**計算**

○調理をする時の**技能**

○できた味や出来具合を**推測する**

○時間までに作ることができる**スピード**

○二つのことを同時にするとき、もう

一つのことを覚えておく**記憶**

その他にも、**失敗を学習する力**や、**集中**

して作る**注意力**も必要となる。

**※つまり、知的能力にも様々な力がある**

1882年フランスで義務教育が開始。（6歳～12歳）

しかし、1904年に障がい児にも義務教育が適用できるかについて実態調査が行われた。

これが**ビネー検査**のはじまりである。その後成人や医療分野でも使用できる**WISC**等が出る。

# 現在主に使われている検査の種類

○田中ビネー

○W I S C (W A I S)

○新版K式

○K-A B C

- ・ 田中ビネーは手帳の発行に使用
- ・ 新版K式は乳幼児で主に使用
- ・ W I S Cは、主に学校で使用

(注意)

同じ検査は1年以内に受けることができない→問題を覚えるから

《バッテリー検査のすすめ》

複数の検査を受けることにより、より細かなお子さんの実態を把握することができる。



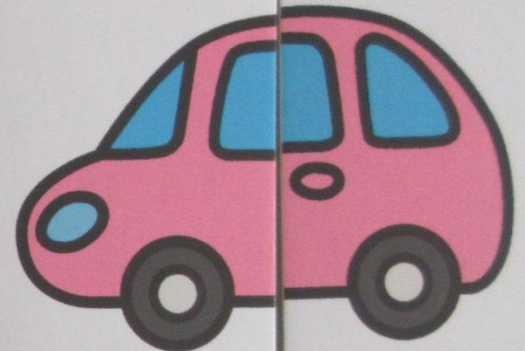
ぱとろーるかー

police car



しょうぼうしゃ

fire engine



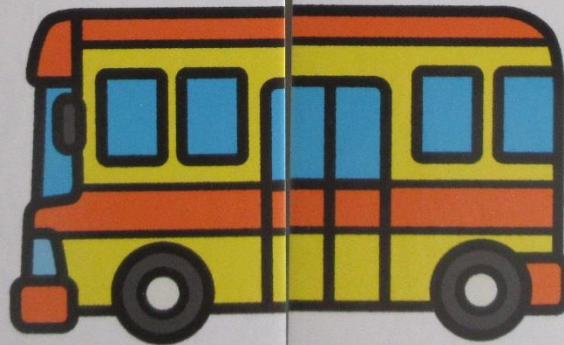
じょうようしゃ

passenger car



きゅうきゅうしゃ

ambulance



ばす

bus



とらつく

truck

# 今日のお話の内容

(子どもたちのためになるお土産を少しでも多くご紹介したい。)

- 1 はじめに (知能検査とは何か)
- 2 **今は、IQだけで療育手帳の発行をしない**
- 3 知能検査の読み取り方 (WISC)
- 4 特性を活かした学習方法や進路、就労

# 今は適応能力(社会性)も重要視される

そもそも病名はどのような基準でつけられるか！

『ICD 10・11』・・・WHO

『DSM』・・・アメリカ精神医学会

自閉症研究の第一人者：レオ・カナー

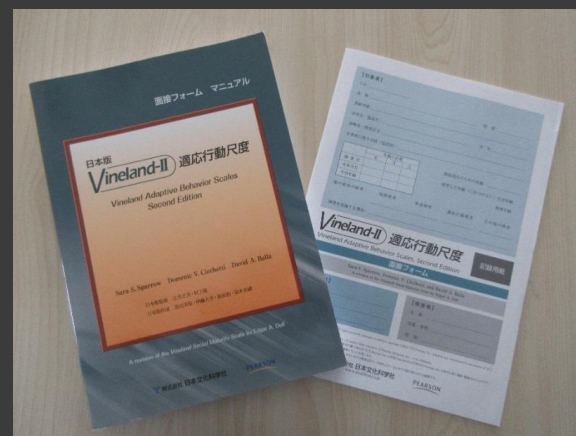
『DSMIV』→最新版『DSMV』へ

- ・広汎性発達障害→自閉症スペクトラム
- ・知的障害に関してIQの妥当性が科学的に根拠がないとのことで除外された。
- ・「**知的能力障害は、発達期における知的機能と適応機能両面の欠陥を含む障害**」と**診断基準を変更**



ヴァインランドを基にして生まれた義務教育  
までに身につけなくてはならない適応能力  
を示した**S-M社会生活能力検査**によると

- 1 身辺自立
- 2 移動
- 3 作業
- 4 意志交換
- 5 集団参加
- 6 自己統制



# 就職するために必要なことは……

大山会長（日本理化学工業）の採用条件



- 身辺自立
- 自分で会社に通う
- 「やろう」と言われたら  
すすんでやる
- 仲間にいじわるをしない
- 気持ちのよいあいさつ

# 山内の経験から……

身についた適応能力で将来の就職先がわかる

- ・ **作業所（7歳の壁）** 月収5千円～1万円程度
- ・ **B型事業所（9歳の壁）**  
月収が3万円～5万円程度
- ・ **A型事業所（12歳の壁）**  
月収が5万円～10万程度
- ・ **一般就労（15歳の壁）**  
月収が10万円以上

「A型以上を目指したい」となるとSM社会生活能力の129項目がほぼできていないといけない！

# 今日のお話の内容

(子どもたちのためになるお土産を少しでも多くご紹介したい。)

- 1 はじめに (知能検査とは何か)
- 2 今は、IQだけで療育手帳の発行をしない
- 3 知能検査の読み取り方 (WISC)
- 4 特性を活かした学習方法や進路、就労

# 全体のIQの読み取り方

130以上	・	・	・	非常に優れている
120～129	・	・		優れている
110～119	・	・		平均の上
90～109	・	・		平均
80～89	・	・		平均の下
70～79	・	・		境界線
69以下	・	・	・	精神遅滞レベル

- 80を下回ると支援学級が勧められる
- 70を下回ると手帳発行の対象になる

# WISCはどのような力を測っているか①

全検査 | Q 全体的な知的能力の発達水準を推定する

言語理解 言語理解能力を測定する  
言葉の概念を捉えて、言葉を使って推論する能力を測る

知覚推理 非言語的な情報をもとに推論する力を測る  
新奇な情報に基づく課題処理能力を測る。

# WISCはどのような力を測っているか②

## ワーキングメモリー

聞いた情報を記憶に一時的にとどめ、その情報を操作する能力を測る

## 処理速度

単純な視覚情報を素早く的確に、順序よく処理、あるいは識別する能力を測定する

# 今日のお話の内容

(子どもたちのためになるお土産を少しでも多くご紹介したい。)

- 1 はじめに (知能検査とは何か)
- 2 今は、IQだけで療育手帳の発行をしない
- 3 知能検査の読み取り方 (WISC)
- 4 特性を活かした学習方法や進路、就労



# 言語理解についての支援・進路

## 言語理解が低いお子さんへの対応

- 言語指示はやさしい言葉で、ゆっくり、はっきり
- 一度で理解しにくいので、指示を繰り返す
- 集団で指示をした後には個別で確認する
- 実際の生活の場と結びつけて分かりやすく話す
- 文章の内容を絵で表す
- 作文を書くときには、写真や資料を見せる
- 文章問題は、キーワードに着目させて解かせる
- 文章問題の内容を絵で表してあげる
- 席は隣に姿で手本を示してくれる子をおくとよい
- ×面接がある進路は不利。更に将来の職業として接客業や営業職は向いていない。

# 知覚推理についての支援・進路

## 知覚推理が低いお子さんへの対応

- 必ずことばを加えて説明する
- 一つ一つ順を追って説明する
- 部分から全体へ説明する（例：段落から全体）
- 頭の中だけで操作させるのではなく具体物を使う
- 図形の特徴などは、言葉で定義づける
- 位置や場所などは上下左右、順序、目印などを言語化して確認する。（例：あなたの下駄箱は上から○番目、右から▲番目）
- 席は教師の前でいつでも一言声をかけてもらう
- ×次々と新しい内容が出てくる仕事は不向き、好きなことや得意なことで資格を取って働くとよい

# ワーキングメモリーについての支援・進路

## ワーキングメモリーが低いお子さんへの対応

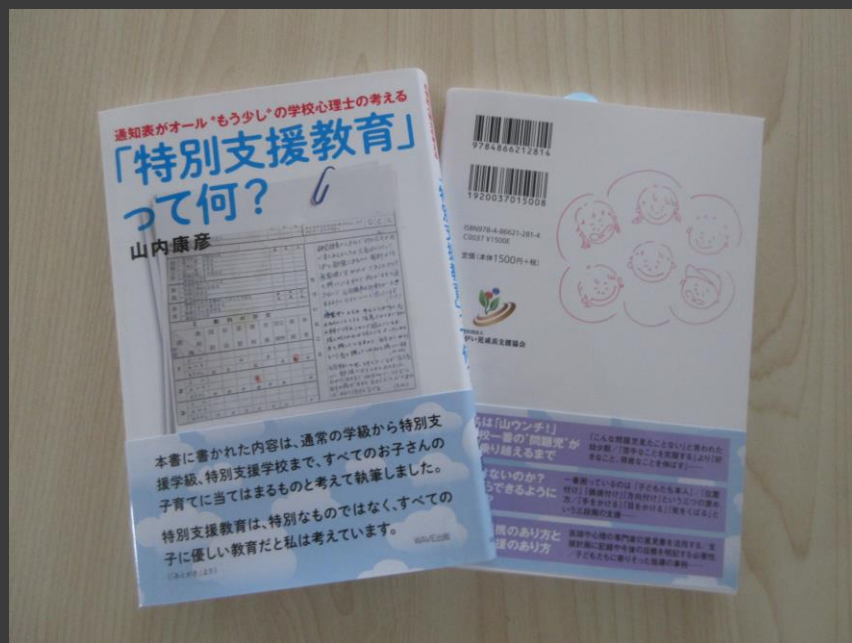
- メモや手帳を活用して記録させるようにする
- 一度にたくさんの指示を出さず、小分けにする
- 計算は暗算ではなく、紙にしっかり書かせる
- 覚えることは意味づけして覚えやすくする
- 絵や図、文字やモデルを補助的に用いる
- 集団指示ではなく、個別に指示を出す
- 指示は、内容を簡潔にし、繰り返す
- 注意の集中を促してから話しかける
- 席は一番前、できれば、予定黒板側が望ましい
- 私立推薦中高一貫校などが向いていることが多い
- 単純な繰り返しの仕事が向いていることが多い

# 処理速度についての支援・進路

## 処理速度が低いお子さんへの対応

- 黒板の文字など写す量を減らしてあげる
- 写すべき見本はなるべく近くにもっていく
- 使いやすい筆記用具や文房具を使う
- 文字やマスの大きさはその子の使いやすいもの
- 文章を「分かち書き」にして示す
- 課題に費やす時間を十分にとる。もし明らかに遅れることがわかっているなら、早めに取り組む
- 取り組みやすいものから順に取り組ませていく
- ペースメーカーとなるやさしい子を隣の席にする
- ノルマや残業が多い仕事は本人にとってストレスになる。公務員向き？

# 困り感を共感的に受け止め、早期から適切な支援を継続的に行うことが大切です



**特別な支援は、もはや特別なものではありません  
全ての子どもたちにとってやさしい支援なのです**

ご清聴ありがとうございました。

# 4月からFMラジオで毎週放送 「山内先生のランチトーク」

毎週火曜日 12時～13時

① 「愛知北FM放送」で検索

② 下へ→「JCB Aで聴く」をクリック

③ 白い“▶マーク”で再生開始！

特別支援に関わる様々なお話を気軽に聴けます。